

主な内容

ページ

男女共同参画宣言都市式典	2
市内中学生の人権問題意見発表から	3
新たな鳴門病院あり方検討会	4
みんなで知ろう!「鳴門市自治基本条例」	5
4月1日から地域バスに変わります	6
ヴォルティス2012シーズン開幕	7
市からのお知らせ 子育て支援ごみ袋配布など	8~11
まちの出来事 新池川をきれいにする会の活動など	12~13
情報ガイド 鳴門市文化展作品募集など	14~17
すこやかライブ 各種予防接種の案内など	18~19
チャレンジデーアイデア募集	20

鳴門携帯NAVI
QRコード：災害情報や
休日当番医などの情報
を掲載しています。



No. 731
2012
(平成24年)

3

刈り取りも調理も自分で ～鳴門わかめの料理教室～



2月10日、市内外の消費者に「鳴門わかめ」の良さを知ってもらい、また家庭でもそれを用いた料理を作ってもらおう事で、ブランド力の向上や消費者の拡大を目指す目的で、「鳴門わかめの料理教室」が里浦漁業協同組合で行われました。

同教室は市内外から35人が参加し(市外16人)、講師に里浦漁業協同組合女性部の皆さんを迎え、わかめの刈り取りから作業は始まりました。慣れないわかめの調理にも、和気あいあいとグループで力を合わせて、わかめを用いたキンピラやどんぶり、山芋との梅肉和えなどの食欲を誘う品々を次々と完成させていました。

県内初「男女共同参画都市」を高らかに宣言

男女共同参画宣言都市記念式典 「交流と共創-NARUTO」

鳴門市は、男女共同参画に関する計画の策定や女性支援センター設置などの取り組みが内閣府に評価され、平成23年度の男女共同参画宣言都市に徳島県で初めて選ばれました。

2月4日、市ドイツ館で「男女共同参画宣言都市記念式典」を行い、板東ゆたか保育園と板東みやま保育園の園児、宣言都市実行委員会メンバー、市民の皆さんらが下記の宣言文を読み上げました。

園児たちのベートーヴェン第九交響曲「歓びの歌」合唱から始まったこの式典は、宣言都市実行委員会からの経過報告、SILKによるバンド演奏、同志社女子大学現代社会学部の中山まき子教授による「男女共同参画社会、再考〜共に生きる社会へ〜」と題した基調講演、鳴門市阿波踊振興協会による阿波踊りなどが催されました。



経過報告を行う実行委員会会長 多智花 亨さん

の中山まき子教授による「男女共同参画社会、再考〜共に生きる社会へ〜」と題した基調講演、鳴門市阿波踊振興協会による阿波踊りなどが催されました。

本市は、男女共同参画宣言都市奨励事業を通じて、全国に宣伝する絶好の機会としてさまざまな取り組みを進めていきます。そして今後、男女共同参画推進条例の制定を目指して、男女が対等なパートナーとしてその人権を尊重し、心豊かに暮らせる鳴門市づくりを推進していきます。



写真上：基調講演を行う中山まき子教授／写真右：阿波踊りに参加する子どもたち



鳴門市男女共同参画都市宣言文

悠久の時の流れの中で 同じ時代に生まれ 私たちは出会いました

助け合い 支え合い 違いを認め合い 学んで 遊んで 働いて 共に生きる

はつらつと生きていきます

「寒いなあ 氣いつけよ」

潮流に こぎ出す船を見送る鳴門海峡

「暑いなあ たいへんやなあ」

農作業の汗がしみ込む 実り豊かな鳴門の大地

「よう来てくれたな また来(き)てよ」

お遍路さんが行き交う おもてなしの心あふれる撫養街道

「こけんようにな 危ないじよ」

高齢者が子どもたちを見守り

高年齢者を尊敬するまち

女男(とも)に生きる 凜として生きる

誇り高き私たち

ぞめきのリズムと 第九が響く

ここ渦潮の都市(まち)鳴門市で 私たちは 「男女共同参画都市」を高らかに宣言します



市内中学生の人権問題意見発表から

市内中学校では、毎年「市中学校人権問題意見発表会」を開催しています。

平成23年度は鳴門市第一中学校で、各校の代表者6人が意見発表を行い、全校生徒が人権問題について共に学びました。各校の代表者のうち、「聾啞者の声」という題で力強く発表した瀬戸中学校の谷穂乃香さんの意見発表を紹介します。

ろ う あ 「聾啞者の声」

鳴門市瀬戸中学校 3年 谷穂乃香

みなさんは、聾啞者と呼ばれる人たちがどんな障がいがある人たちなのかを知っていますか。聾啞者の聾は聴覚に障がいがあること、啞は話すことに障がいがあることです。最近は盲導犬について学んだりする機会も増えたので、視覚的な障がいがある人のことを理解している人は増えましたが、聾啞者についてはどうでしょうか。多分、ほとんどの人が聾啞者について理解ができていないと思います。でも私は、小さい頃から聾啞者についてよく知っています。なぜなら親戚のおじさんが聾啞者だからです。



私がおじさんと初めて会ったのは、まだ私が物心ついた頃だったと思います。おじさんは障がい者の人たちが暮らす施設で生活していますが、年に何回か親戚の家に帰ってきます。そして、私とその親戚の家に行く日、ちょうどおじさんが帰ってきていました。

私は、「おばさん。きたよー。」と言って家の戸を開けました。すると、おじさんがよだれをだらだら流しながら、「あーあー。」と言って出迎えてくれました。それが私とおじさんの初めての出会いでした。私は怖くて母の後ろにかくれました。そんな私の行動を見たおじさんは、悲しそうな表情になり奥の部屋に入ってきました。私は、おじさんがいなくなったのを確認してから、母に尋ねました。「お母さん。何でおじさんは赤ちゃんみたいにあーあー言ってるの。」

すると母は、「おじさんは産まれた時に、へその緒が首に巻き付いて、それが原因で言葉がうまくしゃべれなくなったの。難しい言葉で聾啞者って言うんだけどね。」と答えたのです。それを聞いた私はおじさんにひどいことをしてしまったと思いました。そして、おじさんのことを怖いと思った自分に腹が立ちました。だから、私はおじさんと仲直りをして、仲良くなろうと思ひ、私の方からおじさんに話しかけていきました。

すると、最初は「あー」としか聞こえなかった言葉も少しずつ違うということが分かってきました。例えば家の人を呼ぶ時には、「ばーばー。」と言ったり、嬉しい時には、「バーン。ババババーン。」と言ったりします。

おじさんは、一生懸命私たちに自分の気持ちを伝えようとしているのです。そして、いつの日か私もそんなおじさんの言葉を聞き取ろうとするようになっていました。でもある日、悲しい出来事が起こりました。

私がおじさんたちと買い物に行った時のことです。おじさんの嬉しい時の言葉「バーン。ババババーン。」と言って、子どものようにしゃいでいました。でもそれを見た人たちが、おじさんの方を見てひそひそと話し始めました。話の内容までは聞こえませんでした。私の目には、おじさんのことを気味悪がっているように映りました。そして周りの人たちは、おじさんのことをじろじろ見ながら、大げさに避けて通りました。すると、おじさんは、初めて私と会った時のような悲しい顔になってしまいました。

しかし私は、1つ不思議に思うことがありました。買い物に来る前、目の不自由な方が杖で地面をたたきながら歩いていました。その時周りにいた人たちは、おじさんを見るような目ではなく、当たり前のように道を空けていました。なのになぜ、おじさんの時だけあんなひどい態度を取ったのでしょうか。それは、障がいについて理解がすすんでいるかどうかの違いだと思います。目が不自由な人に対しては、ほとんどの人が理解できているから、道をゆずることは当たり前のようにできているのだと思います。

しかし、聾啞者については、ほとんどの人の理解があまりすすんでいません。だから、あのと私のように怖いという感情が出てきて、おじさんを避けたのだと思います。聾啞者に対する差別だけではなく、今の日本にはさまざまな差別が残っています。その差別をなくすためには、そのことに対しきちんと理解し、一人ひとりが差別と向き合い解消に向けて行動しなければ、差別はなくなりません。

差別されている立場にある人たちは、どうにかして自分たちの気持ちを伝えようと必死に努力をしているのです。おじさんもそうです。言葉にはできなくても、話はできなくても、言葉を理解してもらうことができなくても、自分の声をみんなに聞いてもらいたくて、一生懸命訴えています。そして、私より前向きに、一生懸命生きています。私は、そんなおじさんの生き方を、誇らしく思います。それと同時に自分のこれからの生き方についても考えなければならないと思っています。

私はおじさんとの関わりを通して、他人の声の一つひとつに、耳を傾け、心の中を聞き取れるような人にならなければならないと思うようになりました。ノーマライゼーションという考えが社会の中にも浸透してきていますが、障がいがある人が、社会の中で、幸せに暮らしていくためには、ハード面だけではなくソフト面の改善がいます。つまり、私たちの心の在り方、生き方を変えていかなければならないということです。すべての人が、他人の声の一つひとつに耳を傾け、心の中を聞き取るようになれば、社会は、誰にとっても、もっと住みよい場所になると思います。おじさんに教えてもらったこの大切なことを、これからも心に刻んで生きていこうと思います。

「新たな鳴門病院のあり方検討会」開催

運営形態などを協議

健康保険鳴門病院は、平成20年に、社会保険病院などの売却などを目的とした「独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構（RF0）」に移管されて以降、公的病院としての存続が危ぶまれていましたが、平成23年12月に、徳島県が主体となり、RF0から健康保険鳴門病院の譲渡を受けることで、公的存続が図られることとなりました。

そして、譲渡後の運営形態などを協議する「新たな鳴門病院のあり方検討会」が2月8日に鳴門市役所共済会館で開催されました。

検討会には荒瀬誠治鳴門病院長、福田徹夫鳴門市医師会会長、泉市長、鳴門市内の各団体の代表者ら委員13人が出席し、県医療政策課から、これまでの経緯や鳴門病院の概要、考えられる3つの運営形態（「地方独立行政法人」「指定管理者制度」「地方公営企業法 全部適用」）などについて説明がありました。

委員からは救急医療・災害医療などについての質問や、提供できる医療水準の向上などの要望がありました。

今後、検討会は4月ごろまで開催され、運営形態をはじめとする、新たな鳴門病院のあり方について意見を取りまとめる予定となっています。

鳴門病院は県北部唯一の公的総合病院として、救急医療、災害医療などを担っており、「地域医療支援病院」の承認も受け、

鳴門市においても、さらに市内医療機関にとっても、鳴門市民の安心・安全を守る上で、欠くことのできない医療機関です。市では鳴門病院が、地域医療を支える公的病院の役割を着実に果たしていけるよう、今後も引き続き、県、鳴門病院、市医師会など関係者の皆さんとさらに連携を密にしていくとともに、「市民によって守り育てる病院」として、鳴門病院との連携による健康づくりのための実践講座や介護予防などの啓発講座を継続して実施するなど、市民の皆さんのご協力を得ながら、支援に取り組んでいきます。



2月8日に行われた「新たな鳴門病院のあり方検討会」



鳴門病院と市の連携事業
健康づくりのための相談会

健康保険鳴門病院を取り巻く これまでの経緯

- 昭和20年代
健康保険被保険者などの保険診療を確保するため社会保険病院を整備
- 昭和28年4月
健康保険鳴門病院 設立
- 平成14年
保険財政の悪化や各病院の厳しい運営状況を背景に、社会保険病院の整理合理化の議論が本格化
- 平成17年10月
「年金福祉施設などの譲渡または廃止」を業務内容とする独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構（RF0）が設立
- 平成20年10月
社会保険庁は社会保険病院をRF0に現物出資することとなり、RF0の存続期限である平成22年9月末までに病院の譲渡を推進
- 平成22年8月
RF0の存続期間を平成24年9月末まで延長することが決定
- 平成23年6月
社会保険病院などの整理合理化を目的とするRF0から病院の運営も目的とする「独立行政法人 地域医療機能推進機構」に改組する法案が成立
- 平成23年10月5日
徳島県議会文教厚生委員会において、「鳴門病院が新機構『地域医療機能推進機構』の運営対象として、存続は予断を許さない状況。県北部の中核病院であり、病院や鳴門市と連携しながら支援していきたい」との答弁
- 平成23年10月19日
これを受け鳴門市は、飯泉知事へ「健康保険鳴門病院の公的存続について」の要望書を、市、医師会、社会福祉協議会、老人クラブ連合会、民生委員・児童委員の代表者らで要望
- 平成23年11月29日
徳島県議会で知事が、県自身が公的存続の主体となり「新生・鳴門病院」の誕生に向け「国に対し鳴門病院の譲渡を申し入れする」と意思表明

みんなで知ろう!「鳴門市自治基本条例」

市では、東日本大震災を教訓にして、昨年9月に全市的な津波避難訓練を実施しました。各地域において、学校や事業所も含めて、多くの市民の皆さんが参加して避難経路などの確認が行われました。また、本年1月、市職員を対象とした「防災研修」に、各地域の消防分団や自主防災会、自治振興会などの皆さんにも参加していただき、防災意識の醸成と情報の共有化に努めています。台風などの風水害をはじめ地震や津波に備えた防災・減災対策は、市だけで進めていくには限界があり、市民の皆さんと市の協働による取り組みが欠かせません。

協働の事例⑦ 災害から身を守る協働の地域づくり ～自主防災組織活動推進事業～

人命を守ることを最優先にした災害に負けないまちづくりは、市と地域の共通課題です。大規模な災害が発生すると、市の救助活動には限界があり、市民の皆さんの自助努力と地域での助け合いが大切になります。

そこで、市内では、地域住民が互いに助け合い、協力しながら住んでいる地域を守るために自主防災会が自発的に結成されています。(2月20日現在、25団体が結成され、市内全域での組織率約81.5%)

自主防災会により、各地域では自主的な避難訓練や防災に関する勉強会が開催され、安全点検や独自に避難場所や避難路の整備も行われています。また、各家庭へ家具転倒防止や災害時持ち出し袋の準備などを呼びかけたり、地域ごとに、発電機、救助工具、担架などの資機材の配備も進めています。

市では、自主防災会が行う地域での防災活動や資機材の整備に対して、助成金を交付しているほか、出前講座の開催や自主訓練への協力などを通じて、自主防災会の設立時から継続してサポートを行っています。

「東海・東南海・南海地震」に備えて、今後、ますます地域の自主防災会と市の連携が重要になります。平常時から積極的な情報交換を行い、市民の皆さんと市がしっかりと協働することにより、災害発生時にも円滑な情報伝達や協力体制が構築でき、被害を最小限にとどめることができます。



防災学習会の様子



防災資機材の整備

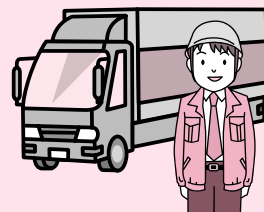
協働の事例⑧ 事業者も一体となった防災対策 ～災害時等協力事業者登録制度～

災害発生時に被害の軽減を図ることは、市と地域の共通課題です。

市では、「災害時等協力事業者登録制度」を設け、地域の事業者の皆さんと協力関係を築いています。

この登録制度は、事業者の皆さんが、「人材協力」、「物品協力」、「施設等の提供」、「資機材等の支援」など協力可能な分野を選択・登録し、災害時には、市や消防分団・自主防災会などと連携して、可能な範囲で自発的な救援活動を行うものであり、10事業者(2月20日現在)が登録しています。平常時にも自己の業務に支障のない範囲で地域の防災訓練に参加したり、危険箇所の把握などに協力いただいています。

このように、事業者の皆さんも地域の一員として、防災活動に積極的に参画することができます。災害による被害を最小限に抑え、円滑な支援を実施するためには、事業者の皆さんの協力が重要となりますので、ぜひ登録をお願いします。



このほかにも、次のような協働の取り組みがあります。

- ・津波が発生したときに市民の皆さんの緊急一時避難場所となる「津波避難ビル」の指定に関して、建物所有者と市および地域の自主防災会が協定を結ぶこと。
- ・自主防災会が独自に避難路や避難場所を整備する際に、原材料などの購入費用を市が一部助成すること。
- ・市が用意した測定機器を活用して、自主防災会などが地域内の標高を測定して表示していくこと。

地域の防災力を高めるには、ひとりでも多くの市民の皆さんの防災活動への参画が大切です。防災意識を高めながら、災害に負けないまちづくりのために、これからも市民の皆さんと市が共に考え行動していきましょう。

問 市役所市民協働推進課 ☎ 684・1375 FAX 684・1336

E-mail shiminkyodo@city.naruto.lg.jp

自治基本条例について、市内のグループ・団体への個別説明会も行っていますので、気軽にお問い合わせください。また、市内で行われるボランティア活動の予定やグループのメンバー募集に関することなど気軽に情報をお寄せください。周知や情報発信をサポートします。



J1昇格をつかみ取れ

2012シーズン

開幕！！



スカパー! Presents 徳島ヴォルティスパブリックビューイング

【試合開始】 午後5時30分(開場：午後4時)

3月4日(日)、2012シーズンJ2リーグ開幕戦(アウェイゲーム)の試合模様を、市民会館において生中継します。グッズ販売、飲食販売、ハーフタイム抽選会、餅つきなどイベントも行います。みんなで徳島ヴォルティスを応援しましょう。

【会場】 鳴門市市民会館

【対戦相手】 ギラヴァンツ北九州

【入場料】 無料

【定員】 1,000人(定員に達した場合、安全確保のため入場制限をする場合があります)

☎ 徳島ヴォルティス(☎088-672-7252)

徳島ヴォルティス 2012シーズンホーム開幕戦

【試合開始】 午後1時(開場：午前11時)

3月11日(日)、徳島ヴォルティスのホーム開幕戦が、鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアムにおいて開催されます。時計台広場周辺のヴォルティス広場では、ワカメのしゃぶしゃぶの無料提供(午前11時から配布。無くなり次第終了。)などをはじめ、さまざまなイベントが開催されます。皆さんぜひご来場ください。

【会場】 ポカリスエットスタジアム

【対戦相手】 FC岐阜

☎ 徳島ヴォルティス(☎088-672-7252)

のぼり 幟とシールでヴォルティスの応援気運高まる

徳島ヴォルティスを応援する市民有志「和緒一(わっしょい)なると」、「徳島ヴォルティス」、「鳴門市」の三者が協力し、2月21日徳島ヴォルティスの幟を、大道・サンロード・本町の3商店街などに設置しました。幟設置後、ヴォルティスロード(JR鳴門駅からポカリスエットスタジアムまでの道のり)にある水銀灯や文明橋の欄干などを徳島ヴォルティスをイメージしたシールで装飾しました。



幟を設置する市民有志ら



シールで装飾された文明橋



写真提供：徳島ヴォルティス

3、4月のホームゲーム日程(試合開始時刻)

- 3月11日(日) 午後1時 VSFC岐阜
- 3月17日(土) 午後1時 VS 栃木SC
- 4月1日(日) 午後4時 VS ファジアーノ岡山
※4月1日はPRIDE OF 中四国
- 4月22日(日) 午後6時 VS アビスパ福岡
- 4月27日(金) 午後7時 VS ヴァンフォーレ甲府



5月以降のホームゲーム年間日程

【試合会場】 鳴門・大塚スポーツパーク
ポカリスエットスタジアム

- 5月3日(木・祝) VS 松本山雅FC
- 5月6日(日) VS ロアッソ熊本
- 5月20日(日) VS ガイナーレ鳥取
- 6月1日(金) VSFC町田ゼルビア
- 6月9日(土) VS 横浜FC
- 6月17日(日) VS 愛媛FC
- 7月1日(日) VS ザスパ草津
- 7月22日(日) VS ギラヴァンツ北九州
- 8月5日(日) VS 大分トリニータ
- 8月22日(水) VS 湘南ベルマーレ
- 9月2日(日) VS モンテディオ山形
- 9月17日(月・祝) VS 水戸ホーリーホック
- 9月30日(日) VS 京都サンガF.C.
- 10月21日(日) VS カターレ富山
- 10月28日(日) VS 東京ヴェルディ
- 11月11日(日) VS ジェフユナイテッド千葉



写真提供：徳島ヴォルティス

市の介護予防教室に参加してみませんか(参加費無料)

【①シニアハワイアンフラ教室】

4月20日以降の毎週金曜日午前9時30分～10時30分/市民会館ほか

【②中国健康体操教室】

4月17日以降の毎週火曜日午前11時～正午/市民会館ほか

【③65歳からの男のフッキング教室】

5月9日以降の毎月第2・第4水曜日午前9時30分～午後1時/鳴門地域地場産業振興センター15階鳴門市婦人会館

【④脳の楽習教室】

4月～8月の毎週木曜日午前9時30分～11時30分のうち30分程度/ケアハウスなると2階。簡単な計算と音読などの教材を使い、継続的に学習することで物忘れを予防しようとするものです(事前説明会…3月29日(木)午前10時/ケアハウスなると)。

【対象】 市内に住民票のある65歳以上の方のうち要介護・要支援認定を受けていない方

※③は男性のみ(ただし高齢者のみ世帯の方優先)

【申し込み】 希望する教室(①②はいずれか)を選び、住所・氏名・年齢・電話番号を電話またはファクスにて市役所長寿介護課(☎684・1175/FAX684・1321)へ。

【締め切り】 ①②は3月30日(金)・③は4月20日(金)・④は3月22日(木)まで



子ども手当の申請は3月31日まで

平成23年10月から子ども手当制度が変わりました。新たな子ども手当制度は、これまで子ども手当を受給していた方も含め、全ての方の申請が必要です。

これまで子ども手当を受給していた方については、10月中旬に申請案内を送付しています。

申請がお済みでない方は、申請期限までに手続きにお越しください。

また、中学校修了までの子どもを養育し、生計の中心となる保護者で、申請案内が届いてい

ない方は、子どもいきいき課までお問い合わせください。

なお、公務員の方は各所属庁で手続きをしてください。

※10月以降に鳴門市に転入された場合や、出生などにより新たに子ども手当の受給資格が発生した場合は、15日以内に申請手続きにお越しいただければ、翌月から支給をします。



【申請期限】 子ども手当制度変更に伴い、新たに認定請求が必要な方については、平成24年3月31日(土)までに申請してください。

※期限を過ぎてしまうと10月分にさかのぼって手当を受け取ることができません。

※3月31日(土)は午前8時30分から午後0時30分まで窓口での受付。郵送での申請は3月31日(土)までの消印有効。

☎ 市役所子どもいきいき課 684・1146

川崎幼稚園・小学校で閉校式を開催

川崎小学校は、明治9年に開校し、これまで135年間、川崎幼稚園は、昭和15年からこれまで72年間、地域の拠点として、地域と共に子どもたちを育て、数多くの卒業生を輩出してまいりましたが、平成24年度から板東幼稚園・小学校と統合します。

そこで、卒業生や教職員、地域住民など、幼稚園・小学校とゆかりのある方々と閉園・閉校の日を迎えるため、閉校式を開催します。

出席を希望される方は、3月10日(土)までに川崎小学校(☎689・1224/FAX689・3353)へご連絡ください。

【とき】 3月18日(日) 午後1時から
※式終了後、アトラクションがあります。

【ところ】 川崎小学校 体育館

【駐車場】 運動場(校区外の方など100台) 川崎会館(校区内の方など40台) ※人権福祉センターにも駐車可能です。

市民の皆さんの社会貢献活動をサポート

～鳴門市市民活動支援センター～

「NPO法人を設立したいがどのような手続きをすれば良いの?」

「NPO法人の運営に関してアドバイスをしたい」

「地域のためにボランティア活動を始めたいけど、どのような団体があるの?」

鳴門市市民活動支援センターでは、専任指導員が市民の皆さんの社会貢献活動に関するご相談に応じます。お気軽にお立ち寄りください。

NPO法人やボランティアグループの皆さんが会議などにご利用いただけるスペースも準備しています。

【開館時間】 平日 午後1時～6時まで

【場所】 市老人福祉センター1階

☎ 鳴門市市民活動支援センター 685・7170(社会福祉協議会)



ごみ出しのルールとマナー

◇ごみ出しルールとマナーの確認

- ①市指定ごみ袋で出す
- ②分別をする
- ③氏名を記入する
- ④収集当日午前8時30分までに出す



◇生ごみは水切りしてからごみ出ししましょう

生ごみを水切りしてごみ出すと、次のようなメリットがあります。

- ①悪臭・腐敗防止に役立つ
- ②ごみ出しが楽になる
- ③ごみ減量につながる
- ④ごみ減量により、市指定ごみ袋を使う枚数が減る・より小さな袋で出せる
- ⑤焼却施設やごみ収集車の効率が向上する



◇プラスチック製容器包装類の出し方について

水曜日にごみ出しするプラスチック製容器包装類には右記のようなマークが付いている製品が対象になります。材質がプラスチックでも、ハンガーや洗濯物を干す商品などは対象にはなりませんので、ご注意ください。



◇スプレー缶・カセット式ボンベなどは、危険ごみ・有害ごみです！

危険ごみ・有害ごみは、毎週水曜日に「燃やせないごみ」用市指定ごみ袋で出してください。

※ガスが残っているうちに不要となった、使い捨てライターやライター用ガスボンベは、必ずガスを抜いてから廃棄してください。



◇ごみ収集車が収集する缶類は飲料用に限りです

月・火曜日に収集する缶類は、市指定ごみ袋に入れて、アルミ缶とスチール缶を混ぜて出していただいても結構ですが、飲料用に限りです。ご注意ください。



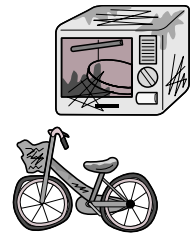
◇資源ごみは上手に処理して経費削減！

新聞・雑誌・ダンボール・雑がみ・アルミ缶・スチール缶・古布類は、資源ごみ回収の対象品目です。資源ごみとして出すことにより、市指定ごみ袋を使用する頻度が減り、家計も助かります。また、資源ごみ回収団体には、1kgにつき5円の報奨金をお支払いしています。お近くの資源ごみ回収団体は、お気軽に市クリーンセンター廃棄物対策課までお問い合わせください。



◇粗大ごみ・自転車・電気製品はクリーンセンターへ持ち込んでください

粗大ごみ・自転車・電気製品は、ごみステーションに出しても収集できません。市クリーンセンターへ直接持ち込むか、市が収集運搬を許可している業者に処理を依頼してください。



◇一時多量ごみについて

引っ越しに伴う大量のごみをステーションに出すと、同じところに出す人の迷惑になりますので、市クリーンセンターへ直接持ち込むか、市が収集運搬を許可している業者に処理を依頼してください。

◇事業者のごみ処理について

事業者(商店・事業所など)は自らごみを処理するように定められています。ごみステーションへごみ出しせず、事業系一般廃棄物は直接クリーンセンターに持ち込むか、市が収集運搬を許可している業者に処理を依頼してください。

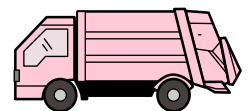
【市が許可している一般廃棄物収集運搬業者】

(株)三幸クリーンサービスセンター	☎685・8818
ゼネラル産業(有)	☎687・2881
鳴門クリーン	☎685・3075
(株)メイコークリーンサービス	☎688・0606
(有)矢野商会	☎689・1719

※五十音順

【ごみに関する問い合わせ先】

市クリーンセンター廃棄物対策課
☎683・7573 / FAX683・7579



◇3月20日(火・祝)はクリーンセンター休業(ごみ収集・持ち込み受け付けともに休み)です。お間違いのないようお気を付けください。

4月1日以降にお生まれの赤ちゃん宅に市指定ごみ袋を無償交付します(要申請)

赤ちゃんが誕生し、出生届を出されたら以下の制度を利用ください。

【内容】 鳴門市に住所を有し、出生届を提出した新生児(平成24年4月1日以降生まれ)の親権者などに、市指定ごみ袋「燃やせるごみ(大)」を新生児人数に100を乗じた枚数を無償交付します。

【申請期限】 出生届提出日から6カ月以内
【申請に必要な物】 ①交付対象

者(配偶者)の朱肉を使う印鑑②母子健康手帳③代理人申請の場合は、代理人の朱肉を使う印鑑
【申請方法】 市役所市民課で配布する交付申請書に住所・氏名・電話番号・新生児人数を記入し、朱肉を使う印鑑を押印し、母子健康手帳を提示してください。
代理人申請の場合は、代理人欄にも記入・押印し、母子健康手帳を提示してください。※鳴門市外で出生届を済ませられた方には、交付申請書を郵送します。



【交付場所】 市クリーンセンター廃棄物対策課および市役所市民協働推進課
【お問い合わせ先】 市クリーンセンター廃棄物対策課 ☎683・7573 / FAX 683・7579

国民健康保険の被保険者証(保険証)を郵送します

【3月中に新しい保険証を送付】
現在使われている国民健康保険被保険者証(保険証)の有効期限は平成24年3月31日までのため、3月中に新しい保険証を

国民健康保険被保険者証	
有効期限	平成25年 3月31日
記号 鳴門	番号 1234567
氏名	鳴門 太郎 性別 男
生年月日	昭和36年 1月 5日
資格取得年月日	昭和43年 1月 1日
交付年月日	平成24年 4月 1日
世帯主氏名	鳴門 太郎
住所	徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜170番地
保険者番号	360024 保険者名 鳴門 市

世帯主宛(保険証は被保険者1人ごとに発行)に特定記録郵便で郵送します。4月1日以降は、必ずご本人の新しい保険証を医療機関で提出してください。

【高齢受給者証】
70歳以上の国民健康保険被保険者で、自己負担割合が2割の方は国から1割が助成され、実質1割負担となっています。この制度の適用期間が来年度も1年間延長され、来年3月末までとなったため、新しい高齢受給者証を送付します(今回送付する高齢受給者証の有効期限は7月末までです)。
【お問い合わせ先】 市役所保険課 ☎684・1139

国民健康保険および後期高齢者医療制度で高額な外来診療を受ける皆さんへ

平成24年4月1日からは、国民健康保険および後期高齢者医療制度において、高額な外来診療を受けたとき、「限度額適用認定証(認定証)」などを提示すると、ひと月の医療機関等の窓口での支払いを自己負担限度額までにとどめることができます。

70歳未満の方と70歳以上の住民税非課税世帯等の方で高額な外来診療を受ける方は、事前に「認定証」の交付の申請をしてください。

なお、すでに「認定証」などをお持ちの方は、4月1日以降、外来診療にも適用されますので、有効期限までは現在お持ちの「認定証」をご利用ください。

【申請に必要なもの】 被保険者証、印鑑
【申請場所・お問い合わせ先】 市役所保険課 ☎684・1139

高額な外来診療受診者	事前の手続き	病院・薬局などで
・70歳未満の方 ・70歳以上の非課税世帯等の方	「限度額適用認定証」などの交付の申請をしてください。	「限度額適用認定証」などを窓口で提示してください。
70歳以上75歳未満で、非課税世帯等ではない方	申請の必要ありません。	「高齢受給者証」を窓口で提示してください。
75歳以上で、非課税世帯等ではない方	申請の必要ありません。	「後期高齢者医療被保険者証」を窓口で提示してください。

※窓口支払の上限額は、所得に応じて異なります。

※「認定証」がない場合は、従来どおり後から申請により高額医療費としてお返しします。

軽自動車・原付の廃車手続きは3月中に!

平成24年度の軽自動車税は、4月1日の時点で課税台帳に登載されている軽自動車・原動機付自転車などの所有者に課税されます。使用不能状態の車や盗難などで紛失した車は廃車手続きを、また、車を譲った場合は、名義変更手続きを3月30日(金)までに済ませてください。なお年度末は窓口が混み合いますので、お早めにお願ひします。

【手続きの方法】

① **原動機付自転車(125cc以下)・小型特殊自動車**⇨ナンバープレート(ナンバープレートを紛失された場合は、手数料300円が必要)、印鑑を持って市役所税務課(☎684・1070)へ。
② **軽自動車・軽二輪車**⇨車検証、ナンバープレート、印鑑を持って徳島市応神町応神産業団地内

軽自動車協会(☎641・2010)へ。

③ **二輪小型自動車**⇨251cc以上の二輪車は車検証、ナンバープレート、印鑑を持って同産業団地内四国運輸局徳島運輸支局(☎050・5540・2074)へ。※いずれも名義変更手続きの場合、新所有者の住民票と双方の印鑑が必要です。①については住民票は不要です。
☎ 市役所税務課市民税担当 684・1070

3月31日は市役所窓口を開きます

平日に来庁できない方のために特に要望の多い年度末に休日窓口を開設し、証明書の交付業務を行います。

【開設日・時間】

3月31日(土)午前8時30分～午後0時30分

【取り扱い業務】

- 市民課(☎684・1135) / 戸(除)籍謄抄本など戸籍に関する証明書の発行 / 住民票の写しの発行 / 印鑑登録証明書の発行 / 印鑑の登録および廃止の申請 / 住所の変更などの届け出※年金の窓口は対象外
- 保険課(☎684・1139) / 国民健康保険・後期高齢者医療保険に関すること
- 長寿介護課(☎684・1071) / 介護保険に関すること
- 子どもいきいき課(☎684・1146) / 子ども手当認定に関すること / 乳幼児等医療費助成に関すること

『消したはず 決めつけないで もう一度』 春の全国火災予防運動 3月1日～7日

春季火災予防運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、高齢者などを中心とする死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的に、消防記念日を最終日とする一週間に、毎年実施しています。

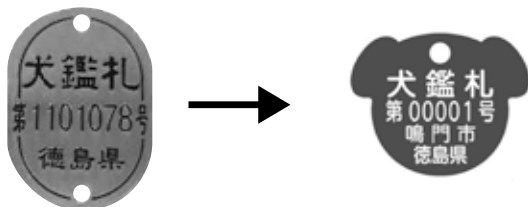
住宅火災における死傷者発生を防止するため、設置が義務付けられている住宅用火災警報器の未設置世帯への普及を進めていきます。また、この運動に合わせ「全国山火事予防運動」および「車両火災予防運動」も実施します。一人一人が防火の重要性を自覚し、日々の生活の中で防火を実施することにより、火災による死傷者や財産の損失を防ぎましょう。



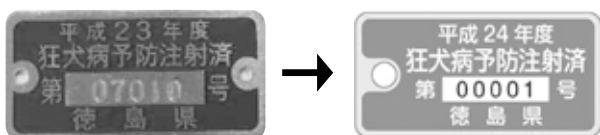
犬の鑑札・狂犬病予防注射済票の様式が変わります

小型犬でも装着しやすいように、「犬鑑札」「狂犬病予防注射済票」の様式が3月2日以降に交付する平成24年度様式から変わります。

犬鑑札 これまでの楕円形から、市町村名が記載された犬顔型へ



狂犬病予防注射済票 小型化し、首輪などに装着しやすくなります



プレート赤色

プレート青色

すでに交付を受けている場合は、手続きは不要です。新しい鑑札に変えたい場合は、再交付手続きが必要ですので、市環境政策課(☎683・7571)へご連絡ください(再交付手数料1,600円)。

◎飼犬への犬鑑札と狂犬病予防注射済票の装着は、法律で義務付けられています。万が一迷子になった場合の飼い主の特定にもなりますので、必ず装着してください。

登録事項の変更があった場合は、必ず手続きを!

【住所地の変更】

●鳴門市外へ引っ越した場合・・・転入先の市町村窓口にて、鑑札および狂犬病予防注射済票を持参し、鑑札の交換交付の申請を行ってください。また、転出する旨鳴門市にもご連絡をお願いします。

●鳴門市内での引っ越し・・・窓口で登録事項変更届出を行ってください。

【飼犬の死亡届】

窓口で鑑札を添付し死亡届を行ってください。

☎ 市環境政策課 ☎683・7571

暫定津波浸水予測図に関する説明会・意見交換会を開催

徳島県が公表した東海・東南海・南海の3連動地震を想定した「徳島県沿岸における津波高暫定値報告書」とそれに基づく暫定津波浸水予測図についての説明会・意見交換会が2月10日、市役所共済会館で開かれ、市内各地区の自主防災会や自治振興会の代表ら34人が出席しました。

見交換会では、参加者から自分の住む地区の状況に関する質問などが多く出されていました。災害による被害を未然に防いだり、最小化したりするためには、市民や地域の方などの協力が必要不可欠です。同会は市民に正確な情報を知ってもらい、今後の地域防災力の向上につながるなどの目的で開いたもので、今後もさまざまな機会を捉えて、正確な情報提供や意見交換を行っていくことにしています。

県の担当者に質問する参加者



第4回ASAトライアングルサッカー大会 林崎・里浦SSが優勝

2月12日、スポーツを通じた子どもたちの圏域内交流を目的に、ASAトライアングル交流圏推進協議会主催でサッカー大会が開催されました。

関係者の皆さんの協力のもと、圏域内のチームを中心に全16チーム242人の選手が参加し、接戦の試合も多く大会は大きな盛り上がりを見せていました。

【大会結果】 優勝「林崎・里浦SS」、準優勝「西淡SSS」、3位「三木FC」、敢闘賞「鳴門ポラリスFC」

- AWA 鳴門市
- SAWUKI 東かがわ市
- AWAJI 南あわじ市



シュートを放つ林崎・里浦SSの選手

優勝した「林崎・里浦SS」



中岸商店が消防防災事業のために寄付

平成24年2月で創立65周年を迎えた株式会社中岸商店から消防防災事業に活用してほしいと2月13日、市へ100万円の寄付がありました。

中岸商店は、これまでも市消防本部へ車両の寄贈や昨年4月には積極的に市消防団へ協力すると認められた事業所として、消防団協力事業所の表示証が交付されています。

中岸敏昭代表取締役社長は、「今後も消防防災に協力し、地域の防災力の向上につなげていきたい」と話していました。

泉市長に寄付目録を手渡す中岸代表取締役社長



会津若松市応援する市民の会 第2次募金77万余円を寄付

「東日本大震災復興支援、会津若松市を応援する鳴門市民の会」がこのほど、会津若松市の室井市長宛てに募金77万7535円を送りました。

同会は、東日本大震災による被災者を多く受け入れるとともに、風評被害などで観光客が激減している会津若松市を応援しようとして、会津若松市にゆかりの深い7団体が昨年4月に発足。その後加盟団体も13団体に増え、イベント開催時に募金

活動を行い、イベントのない団体は募金活動に協力し、6月6日までの第一次募金期間に集めた募金102万8635円を会津若松市に送りました。

このたびの募金の寄付は、同会が6月7日から昨年末までを第二次支援金募集期間とし、加盟団体によるコンサートなどのイベント開催時に募金活動を行い、個人でも寄せられた多額の募金も追加し送金したものです。

大麻町と大津町に自主防災組織が設立

このたび、大麻町と大津町に新たな自主防災組織が設立されました。大麻町では、板東北部・南部・東部・中部・杵地区、5つの自主防災会から成る「板東地区自主防災会連合会」が、大津町では「大幸地区自主防災会」が新たに設立されました。

これにより、鳴門市における自主防災組織の組織率(世帯数で算出)は約81.5%となりました。

今後も、市内各地区において防災意識の啓発や地域防災力の向上に向けた取り組みを推進していく自主防災組織に対しまして、地域の皆さんのさらなるご協力とご参加をお願いします。

市役所危機管理室 ☎684・1711

総合計画の答申が提出されました

市では、平成24年度を初年度とする新たなまちづくりの基本指針となる総合計画の策定を進めてきました。計画の策定にあたっては、平成23年5月10日に各種団体の代表者などで構成する総合計画審議会に諮問し、以降、2月16日まで6回にわたり会議を開催し、慎重に審議を重ねていただいた結果、このたび答申として計画案が取りまとめられ、2月23日、審議会を代表して 田中雄三会長(鳴門教育大学長)

から、泉市長に答申が提出されました。

市では、平成24年度から、将来都市像に定める「結びあう絆が創る 笑顔と魅力うずまく鳴門」の実現に向け、計画に掲げるさまざまな施策に取り組んでまいります。



答申を手渡す田中雄三会長

新池川をより多くの市民の憩いの場にするを目的に活動している「新池川をきれいにする会」が2月5日、鳴門警察署から鳴門第一高校までの北側堤防約500mに「しだれ桜100本を植樹しました」。

参加した約150人の家族連れらは植樹後、苗とともに渡された木の板に名前を書き、記念として枝につるしました。その他、芝桜も500鉢が植えられました。



談笑しながら植樹を行う家族連れ

新池川をきれいにする会 しだれ桜100本を植樹



寄付された大型絵本など

NPO法人ふくろうの森は、同法人主催のチャリティーバザーの収益で、毎年図書館資料の寄付を行っており、2月17日

市立図書館でその贈呈式がありました。9回目の今回は、市内のお話しボランティア、子育てサークル、保育園、幼稚園などでも利用してもらえようとして、児童書13冊、読み聞かせ用の大型絵本2冊、お話し会用のエプロンシアター2点、パネルシアター3点、パネルシアターステージセット1式の寄付がありました。贈呈式後は、来館中の子どもたちにエプロンシアターの演などが行われました。

エプロンシアターに夢中の子どもたち



同日に開催！うずしお福祉フェスティバルと鳴門市市民活動交流研修会

障がい者福祉の向上を目的に開催している「うずしお福祉フェスティバル」と、社会貢献活動の発展を目的に開催している「鳴門市市民活動交流研修会」が、1月29日キョーエイ鳴門駅前店4階で、初めて同日開催されました。開催では、ボランティア・NPOの交流会をはじめ、記念講演や市内で活動している団体の意見発表、活動報告などが行われ、これまで以上に交流を深める場となりました。



「カラーユニバーサルデザインを学ぼう」と題した記念講演を行う伊賀公一さん

情報ガイド

生活(暮らし)

おゆずりします

◆大型犬用犬小屋(無料)

◆おゆずりください

◆大人用自転車

【問】市消費者協会 ☎686・3776

出張年金相談

年金記録、各種の年金に関する

「社会保険労務士の無料相談(予約制)」を開催します。

【と き】3月15日(木)午前10時～午後3時

【ところ】市役所2階東会議室

【申し込み】徳島社会保険労務士会

☎0120・967951

【問】徳島北年金事務所 ☎655・0920

徳島県国民年金基金

◆掛金は全額所得控除で、税金が

お得。◆掛金は自由に設定。◆基

本は終身年金。だから、一生涯お

受け取り。◆万が一の時にはご家

族に一時金も。自営業、フリーラ

ンスの方など、国民年金の保険料

を納めている60歳未満の方(国民

年金第1号被保険者)がご加入で

きる公的な年金制度です。

☎0120・65・4192

成年後見に関する相談窓口

【と き】3月21日(水)午後1時30

分～4時30分(毎月第3水曜日)

【ところ】市役所1階会議室

【内容】司法書士による成年後見制度

利用を中心とした相談窓口を開設しま

す。

◎親のために使おうと思うけど、

親名義の預貯金が下ろせない。

◎最近物忘れがひどい、一人暮ら

して今後の事を考えると不安。

◎必要と思っているけど申し立て

が難しそうで…などなど。

※高齢者

の権利擁

護全般に

関してご

相談くだ

さい。

【対象者】市内在住の高齢者・家族

および支援する方(介護サービス

事業者を含む)

【申し込み】市役所長寿介護課 ☎

684・1175(当日受付可)

シベリア強制抑留者の皆さんへ

特別給付金が支給されます

【対象】平成22年6月16日にご存

命で日本国籍を有する方(同日以

降に亡くなられた方は相続人)

【請求期限】平成24年3月31日(土

まで(消印有効)

【問】平和祈念事業特別基金 ☎05

70・059・204(ナビダイヤ

ル)

戦没者などのご遺族の皆さんへ

特別弔慰金の請求期間が近づい

ています。平成17年4月1日から

平成21年3月31日の間に遺族年金

などを受ける方(戦没者の妻や父

母など)が亡くなるなどし、平成

21年4月1日において公務扶助料

や遺族年金などの受給権者がいな

い場合、第九回特別弔慰金として

額面24万円、6年償還の記名国債

が支給されます。

※第八回特別弔慰金を受給されて

いる方は対象となりません。

【請求期限】平成24年4月2日(月)

【問】市役所市民協働推進課 ☎6

84・1140

弁護士による無料法律相談会

鳴門市と徳島弁護士会と法テラ

ス徳島の共催で、弁護士による無

料法律相談会を行います(相談を

受けるには一定の資力基準があり

ます)。電話で予約してください

(☎050・3383・5575)。

【と き】3月28日(水)午後1時～

3時30分

【ところ】市役所共済会館3階

【問】市役所人権推進課 ☎684

・1423

若年無業者無料相談(予約制)

【と き】3月19日(月)午後1時～

5時

【ところ】市役所共済会館3階

【問】徳島県若者サポートステー

ション ☎602・0553

無料相談 暮らしの相談お気軽に

相談名	日時	場所	問い合わせ
行政相談	3月9日(金) 午後1時～4時	市役所1階市民相談室	秘書広報課(☎684・1118)
人権相談	3月16日(金) 午後1時30分～4時30分	市役所1階市民相談室	人権推進課(☎684・1148) (電話相談 ☎684・1548)
女性相談	月～金曜 午前8時30分～午後5時 3月14日(水) 午後1時～4時(要予約)	女性子ども支援センター 人権福祉センター2階会議室	女性子ども支援センター (☎684・1413)
心配ごと相談	毎週金曜の午前9時～午後3時	老人福祉センター心配ごと相談所	市社会福祉協議会(☎685・7170)
身体障害者相談	月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～正午	市身体障害者会館	身体障害者会館(☎686・4144)
NPO相談	月～金曜(祝日、年末年始は休み) 午後1時～6時	老人福祉センター1階ボランティアセンター	市民活動支援センター(☎685・7170)
消費生活相談	月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～午後3時30分	消費生活センター	消費生活センター(☎686・3776)

市民チャンネル番組ガイド

放送チャンネル・時間はリビング
鳴門の番組表をご覧ください。

テレビ広報なると

- ▶ 3月10日まで 私たちのまちを守る
消防団/市議会の紹介
- ▶ 3月11日から 介護予防事業

鳴門ビデオボランティア制作番組

- ▶ 3月10日まで
- ①ライブとカローリング/豊田三郎(板東)
- ②鳴門のえびす祭り/山内茂雄(岡崎)
- ▶ 3月11日から
- ①美化進む新池川/山内茂雄(岡崎)
- ②板東史跡めぐり/豊田三郎(板東)

募集

市内就職者激励大会参加事業者募集

市と鳴門商工会議所、大麻町商工会が、今年新規に市内の事業所に就職される方を対象に激励大会を開きます。事業主の方はぜひ申し込みください。

- 【とき】4月10日(火)午前10時
- 【ところ】鳴門地域地場産業振興センター
- 【申し込み】3月19日(月)までに鳴門商工会議所(☎685・3748)または大麻町商工会(☎689・0204)へ。

植樹参加者募集

「フクロウと子どもたちの森」での植樹に参加してくれる小学生を募集します。

- 【とき】3月24日(土)午前10時
- 正午※雨天の場合25日(日)に順延
- 【集合】市クリーンセンター東側駐車場
- 【募集】20人程度(先着順)
- 【準備物】軍手、移植ごて
- 【申し込み】市クリーンセンター環境学習館 ☎683・7568

鳴門市文化月間協賛イベント募集

市では、5月15日から6月14日までを「鳴門市文化月間」と定め、さまざまな文化イベントの開催と情報発信を実施します。

期間中に市内で開催される文化行事を協賛イベントとして募集し、選考の上、市ホームページな

どで紹介します。

- 【申し込み】3月23日(金)までに、市役所文化交流推進課(☎684・1214)まで。申請書は市ホームページからもダウンロード可。

近くて遠いアートの宝庫 直島へ

空き家などを改修した家プロジェクトや、美術館などのアートが点在する直島へ行ってみたい人が、もう一度行きたい人のご参加をお待ちしています。

- 【とき】3月20日(火・祝)
- 【行程】午前8時30分鳴門駅集合
- 高松港→直島(自由散策)→高松港
- 午後7時30分鳴門駅解散
- 【定員】先着28名(概ね20~40歳代)
- 【参加費】3500円(バス・フェリー代のみ)
- 【申込方法】3月16日(金)までに、ハガキ・ファクス・電話のいずれかで、氏名・住所・性別・年齢・連絡先(携帯電話番号)を下記申込先まで連絡してください。
- 【申込先】市教育委員会生涯学習人権課内 鳴門市青年連合会事務局 〒772-0011 撫養町大桑島字津岩浜8-12 ☎686・8807/FAX 686・8005

子どものまちづくり推進協議会 加盟団体を募集

鳴門市子どものまちづくり推進協議会では、より多くの皆さんと共に「子どものまちづくり」を推進するため、新たに子どもの活動を

支援していただける市内の団体の加盟を募集しています。

「地域で子どもを育てる」を合い言葉に、力を合わせてまちづくりを進めましょう。

- 【申し込み】4月12日(木)までに市役所子どもいきいき課内 鳴門市子どものまちづくり推進協議会事務局(☎684・1225)へ。

脳の楽習教室 学習サポーター募集

ボランティアとして、「脳の楽習教室」の参加者への助言や指導をしていただける方を募集します。

- 【募集人数】2人(鳴門市に住民票がある方)
- 【活動日時】教室の開催日(毎週木曜日)午前中約3時間
- 【申し込み】3月19日(月)までに市役所長寿介護課(☎684・1175)へ。※3月29日(木)午前9時からケアハウスなるとで説明会を行う予定です。

講座・教室・試験など

市と鳴門病院との連携事業

腰痛と変形性膝関節症の予防
【対象者】市内在住の65歳以上の方
で要介護・要支援認定を受けていない方

- 【講師】鳴門病院リハビリテーション部 理学療法士
- 【とき/ところ/申し込み】
- ①3月8日(木)午後1時30分~3時/板東公民館/前日までに鳴門

市地域包括支援センターおおさ(☎689・3738/FAX 689・3310)へ。

- ②3月9日(金)午後1時30分~3時/里浦公民館/前日までに鳴門市地域包括支援センター貴洋会(☎683・1075/FAX 683・1076)へ。

普通救命講習

- 【とき】4月15日(日)午前9時~正午
- 【ところ】市消防本部3階
- 【対象者】市内在住または在勤で15歳以上の方(先着10人)
- 【内容】心肺蘇生法(胸骨圧迫、人工呼吸、AEDの使用法)、異物除去、止血法、その他の応急手当
- 【申し込み】3月30日(金)までに市消防本部予防課(☎684・1640)へ。



洋裁リフォーム教室(環境学習館)

衣服を着られるように直したり、古いキルトコートから防災頭巾を作ってみませんか。

- 【とき】3月8日(木)と3月15日(木)午後1時30分~4時
- 【ところ】市クリーンセンター環境学習館
- 【募集】10人程度(先着順)
- 【準備物】リフォームしたい衣服、裁縫道具(針、糸、はさみ、ペンシル型チャコ、さしなど)、筆記用具
- 【申し込み】市クリーンセンター環境学習館 ☎683・7568

春の渦まつり

オープニングイベント「渦開き」

開催日 3月10日(土)

《亀浦観光港》 うずしお観潮船11:20~

《亀浦漁港》 うずしお汽船 11:45~

○乗船の皆さんへ「鳴門わかめ」のプレゼント

もう一度鳴門へおいでキャンペーン

「渦開き観潮船」に乗船された方は、抽選でリゾートホテルの宿泊券などが当たるキャンペーンに応募できます。

【問】鳴門市観光協会 ☎684・1731

http://www.naruto-kankou.jp/frame.htm



無料 ウォーキング教室

鳴門ウチノ海総合公園で「ちよつと変わった」ウォーキング教室を開催します。

【とき】3月10日(土)
午前9時~11時※9時



までにパークセンター前に集合

【講師】芝生広場

【講師】日本ウォーキング協会公認主席指導員 鳴門教育大学名誉教授 山本貞美先生

【問】鳴門ウチノ海総合公園 ☎687・3175

催し

消費者問題啓発講演会を開催

消費者一人一人が金融トラブルや悪質商法から身を守り、安全で安心できる日常生活を確保するためには、消費者が自ら考え判断し得る能力を高めることが必要です！日本テレビ「行列のできる相談所」でおなじみの弁護士菊地幸夫さんをお招きし、「欲しい物は買うな。必要な物を買え。」と題して、消費生活に関する講演会を開催します。



【とき】3月10日(土)午後1時~3時
【ところ】鳴門地域地場産業振興センター2階大会議室(※入場無料)

【問】市役所市民協働推進課 ☎684・1140

第11回阿波えらいやっちゃッデーウォーク

※雨天決行
【コース】受け付け締切時間

◎30分/午前8時◎20分/午前9時◎10分/午前10時◎5分/午前10時

【参加資格】所定のコースを歩ける方ならどなたでも(小学生以下は保護者同伴)

【参加費】大人1500円、中・高校生1000円、小学生以下無料(1日だけの参加でも同額)

※3月25日(日)10時から「第9回親と子どもウォーキング教室」を開催します。対象は、小学生以下で参加料は無料です。

【申し込み】3月22日(木)までに、市役所商工観光課に備え付けの申込書で郵便振り込みしてください。

【問】NPO法人 徳島県ウォーキング協会 ☎770-0822
徳島市東出来島10八幡ビル3階 ☎/FAX 656・3636

画家ウロ四宮個展

【とき】3月15日(木)~21日(水) 午前9時30分~午後6時

【ところ】キョーエイ鳴門駅前店4階

【問】(協)鳴門センター街 ☎685・3543



勤労青少年ホーム 前期講座・クラブ・短期講座を募集

【対象】市内在住・在勤(おおむね30歳まで)の勤労青少年
【申し込み】3月23日(金)までに(火曜~金曜の午後1時~8時)に同事務所(☎685・5179)へ。※新規加入者は講座費用のほか利用者協議会費として1,000円が必要です。

講座名	定員	とき	教材費
生花	30	火 18:00~20:30	1回料金840円
書道	20	火(月3回) 18:00~20:30	書道6カ月5,800円/硬筆6カ月3,400円/教本なし6カ月1,000円
茶道	15	水18:30~20:30	6カ月4,000円
料理	24	木(月2回) 18:30~20:30	6カ月7,200円
ヨガ	30	水(月2回) 19:00~21:00	6カ月無料

クラブ名	定員	とき	会費
エアロビクス	30	火 19:30~20:30	6カ月6,000円
バドミントン	30	火 19:30~21:30	6カ月3,000円
卓球	15	木 19:30~20:30	6カ月500円
絵画	10	金 19:30~20:30	教材費実費
硬式テニス	30	土 19:00~21:30	3カ月10,000円/6カ月19,800円
吹奏楽	40	土 18:30~20:30	1カ月2,000円
ゴルフ	15	木 19:30~21:30	年3,000円+1回料金1,000円

チャリティーバザー&ゾンタローズデー

東日本大震災被災者支援のためにバザーを開催。世界平和と女性の地位向上を願い、先着1000人に黄色い花をプレゼントします。
【とき】3月11日(日)午前10時~午後3時
【ところ】キョーエイ鳴門駅前店4階
【内容】お茶席(当日券...300円) / 午前11時~午後2時
▼染色教室「彩」主催のファッションショー / 午後0時30分から、午後2時から
【問】鳴門ゾンタクラブ ☎685・1115

鳴門市民劇場「静かな落日」

【とき】3月24日(土)午後6時30分開演
【ところ】市文化会館
【出演】伊藤孝雄、榎山文枝ほか
【入場料】4500円(入会金2300円、月会費2200円)
※入会が必要。
【問】市民劇場事務局 ☎684・1777



榎山文枝さん

BOAT RACE鳴門

【ボートレース鳴門開催】 ●3月1日(木)~5日(月) 競艇マクール杯競走 ●3月15日(木)~20日(火・祝) スポーツニッポン賞 中道善博杯争奪GIII新鋭リーグ第4戦競走 ●4月6日(金)~10日(火) 第42回デイリースポーツ杯競走
【場外発売】 ●2月28日(火)~3月4日(日) GI女子王座決定戦[多摩川] ●3月10日(土)~11日(日) GII大村モーターボート誕生祭[大村] ●3月10日(土)~11日(日) GII三国MB大賞[三国] ●3月15日(木)~20日(火・祝) SG第47回総理大臣杯[戸田] ●3月24日(土)~25日(日) 宮島オール女子戦[宮島] ●3月24日(土)~25日(日) GII徳山MB大賞[徳山]
【エディウィン鳴門】 ●3月21日(水)・22日(木)・23日(金)は休館日となります。

3月の休館日▼5日(月)▼12日(月)▼19日(月)▼20日(火・祝)▼26日(月)▼31日(土・館内整理日)
【問】市立図書館 ☎685・0255
 / FAX 686・6589

【と き】 2月24日(金)~3月4日(日)
【と ころ】 市立図書館1階ロビー

図書館

☎689・2163

【問】阿波大正浪漫「バルトの庭」

(有料)・豚汁セツト、うどん、カレーライスなど

【内容】▼「バルトの楽園」上映会 (1回目午前10時から/2回目午後2時から)▼人形浄瑠璃公演午後1時から▼おもてなしメニュー



【と き】 3月25日(日)

【と ころ】 阿波大正浪漫「バルトの庭」

【と き】 3月25日(日)

【と ころ】 阿波大正浪漫「バルトの庭」

人形浄瑠璃と映画「バルトの楽園」鑑賞会 入園無料
 ※毎月第1、3土曜日に無料で講習会を行っています。興味のある方はお問い合わせください。

日本舞踊・当喜会の発表会
【と き】 4月1日(日)午後1時から
【と ころ】 市老人福祉センター3階
【問】 当喜会 ☎685・2932

鳴門市文化展作品募集

5月19日~25日に開催する「平成24年度鳴門市文化展」の出展作品を募集します。

【出品資格】

18歳以上の市内在住・在勤または市内に所在する文化団体所属の方

【出品の種目と規定】

原則として市内において未発表のもので、各部門の体裁については下記のとおり。

- ①日本画：6号以上で額縁付き、または表装
- ②洋画・版画・切り絵・水彩画：6号以上で額縁付き
- ③絵手紙：はがきの大きさで額縁付き
- ④写真：4つ切り以上でパネル貼り、または額仕立て
- ⑤書道：表装、または額仕立てで簡単な注釈文を添付
- ⑥俳画：色紙額仕立て(角形)
- ⑦俳句・短歌・川柳：短冊仕立て、ただし所定の短冊掛けは各自で用意

なお、①②で10号以上、④で半切り以上の大きさの作品はガラスを付けずに応募すること。

【出品点数および作品の審査】

出品点数は原則として各部門1人1点。ただし、各部門において特別の事情がある場合は、点数の増減などを行うことがある。

【出品の申し込み】

4月13日(金)までに住所・氏名・雅号(雅号のない場合は除く)・電話番号・作品の題名(俳句・短歌・川柳は除く)・大きさを記入して各部門の責任者へ。

【各部門の責任者(申込先)】

- 日本画=村澤久豊(☎686・9623)
- 洋画・版画・切り絵=戸田あさお(☎686・2254)
- 水彩画=今田守昭(☎686・2354)
- 絵手紙=岩本佐和子(☎685・5230)
- 写真=賀川泰廣(ナルトぴんばけクラブ事務局 ☎686・3439)、西條征二(写真集団「渦」事務局 ☎685・2552)
- 書道=近藤幸祐(☎689・0250)
- 俳画=大西一騎(☎685・2055)
- 俳句=西内千秋(☎686・1050)、大西一騎(☎685・2055)
- 短歌=日下仁夫(☎686・1639)
- 川柳=橋本昭典(☎686・9727)



ドイツ館

国際交流員ロバートが紹介！ドイツの環境活動

ドイツでのエネルギーとごみに関する政策と環境政策を紹介する講演。ごみ分別システムを紹介し、分別体験も皆で楽しみましょう。

【と き】 3月24日(土)午後2時~4時
【と ころ】 ドイツ館1階ホール
【問】 市ドイツ館 ☎689・0099

「市民文化講座」新規受講生募集

市内12カ所で16講座を開講している市民文化講座では、新規受講生を募集しています。新しく「はじめてのお琴教室」も開設しますので、春から習いごとを始めて文化に親しんでみませんか。

【講座の種類・問い合わせ先】

川柳鳴峽会：橋本(☎686・9727)／短歌講座：日下(☎686・1639)／民謡教室：浜田(☎686・4339)／大正琴入門：岡田(☎688・1012)／詩吟教室：中野(☎688・0558)／手編み教室：村沢(☎688・1877)／染色教室：藤澤(☎686・1340)／トールペイント講座：富永(☎090・5145・0454)／墨絵教室：村澤(☎686・9623)／俳画教室：大西(☎090・3785・8478)／切り絵：上田(☎686・5926)／はじめてのお琴教室：遠藤(☎675・0101)／俳句(すだち句会・ももその句会・新女園俳句会・鳴門ホトトギス会)、郷土史研究会、その他お問い合わせは、市役所文化交流推進課(☎684・1214)へ。

平成24年度ポリオ生ワクチンの投与について

【対象児】 生後3か月～7歳6か月未満

実施日	受付時間	場所
4月3日(火)	13:00～13:30	瀬戸公民館
4月4日(水)	14:00～14:30	老人福祉センター
4月11日(水)	14:00～14:30	老人福祉センター
4月18日(水)	14:00～14:30	老人福祉センター
4月25日(水)	14:00～14:30	老人福祉センター
4月26日(木)	14:00～14:30	堀江公民館

【注意事項】 *受付時間は厳守してください。時間を過ぎると接種できません。*投与前30分と投与後30分は飲食をさけてください。*体温は必ず会場で測ってください。*下痢をしている人は受けられません。*必ず、母子健康手帳と予診票をご持参ください。*投与後はしばらく会場でお子さんの様子を見てください。*保護者以外の方が同伴される場合は委任状が必要です。委任状は健康づくり課にあります。また市のホームページからもダウンロードできます。

麻しん風しんの予防接種はお済みですか？

【対象者】 幼稚園年長相当(平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ)／中学校1年生(平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれ)／高校3年生相当(平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれ)

【接種期間】 平成24年3月31日(土)まで

※この機会を逃されると公費負担での接種の機会はありませんのでご注意ください。

※接種期間を過ぎると自己負担での接種となります。
①予防接種を受ける場合は、希望する接種医療機関に必ずお問い合わせください。市外のかかりつけ医で接種を受けたい場合は、接種できるかどうか医療機関にお問い合わせください。②予診票を紛失した場合は接種歴の確認のために必ず母子健康手帳を持って健康づくり課へ取りにお越しください。③保護者以外の方が同伴する場合には委任状が必要です(委任状は市ホームページからダウンロードできるほか、健康づくり課の窓口にもあります)。

3月1日(木)～3月7日(水)「子ども予防接種週間」

「子ども予防接種週間」協力医療機関では、予防接種に関する相談に応じるとともに、通常の診療時間に予防接種が受けにくい方に対し、平日の夜間や土曜日、日曜日に予防接種を行える体制を整えています。詳細につきましては、以下のホームページに掲載していますのでご確認ください。(HP: <http://www.pref.tokushima.jp/docs/2010020100077/>)

糖尿病相談のお知らせ ～糖尿病について正しく知ろう～

徳島県は糖尿病死亡率が全国ワースト1位であることは良く知られていることですが、糖尿病は、血糖の高い状態が続くことで全身の血管を傷め、脳卒中や心筋梗塞といった大きな病気につながったり、網膜症や神経障害、腎障害といった合併症を引き起こす病気です。しかし、糖尿病は食生活や運動習慣を見直すことで、予防したり改善できる病気です。保健師・管理栄養士が個別に説明・相談しますので、この機会に糖尿病について詳しく知り、日ごろの生活を振り返ってみましょう。



【とき】 3月7日(水)・12日(月)午前9時～午後5時

【ところ】 市役所健康づくり課

【申し込み】 相談希望日の3日前までに電話・FAX・Eメールのいずれかで、住所・氏名・電話番号を健康づくり課まで連絡ください(定員20人)。*相談時間は一人につき約1時間の予定です。健診・血液検査の結果をお持ちの方はご持参ください。

いのちの電話相談員 ～養成講座参加者募集～

徳島いのちの電話相談員養成講座が開催されます(全40回)。受講を希望される方や、詳細を知りたい方は、健康づくり課にお問い合わせください。



3月乳幼児健診の日程表 (老人福祉センター 3F)

検診名	実施日	対象児	受付時間
3歳児健診	3月15日(木)	平成20年9月生まれ	12:30～13:00
1歳6か月児健診	3月9日(金)	平成22年9月生まれ	12:30～13:00
9か月児健診	3月1日(木)	平成23年5月生まれ	12:30～13:00
4か月児健診	3月8日(木)	平成23年11月生まれ	12:30～13:00
股関節脱臼検診	3月16日(金)	平成24年1月生まれ 平成24年10月生まれ	12:40～13:00

(市役所共済会館 3F)

聴力検査	3月21日(水)	対象児には通知していますが、希望される場合は電話でお申し込みください	9:30～10:00
------	----------	------------------------------------	------------

お元気SUNROOM 土曜日の開所日

3月3日(土) 8:30～12:30

子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン接種助成延長

子宮頸がん予防ワクチンおよびヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン接種の助成につきまして、実施期間が平成25年3月31日まで延長されました。

【接種対象者】 ①子宮頸がんワクチン：平成24年度において中学校1年生から高校1年生相当女子

※平成24年度に高校2年生相当の女子については、平成24年3月31日までに1回以上の接種を受けている場合に限り、引き続き助成の対象となります。(1回も接種していない場合の助成はありません。)

※平成23年度に高校2年生相当の女子については、平成24年度の助成はありません。

②ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン：2か月齢以上5歳未満

※効果的に免疫を獲得するためには、標準的な接種スケジュールに沿って接種することが大切です。接種間隔が標準的な接種スケジュールから大きく外れる場合は、自己負担となることもありますので、ご注意ください。

※予診票がお手元ない方は、母子健康手帳を持って健康づくり課までお越しください。

※この予防接種は法律に義務付けられたものでなく、希望により接種していただくものです。必要性や副作用について理解、納得した上でこの制度をご活用ください。

地産の新しいレシピ紹介

サツマイモのポタージュ

出展者 里浦農協女性部



材料 (4人分)

- サツマイモ …… 250g
- 玉ネギ …… 中1/2個
- バター …… 大さじ1
- コンソメの素 …… 1個
- 水 …… 300cc
- 牛乳 …… 200cc
- 塩・こしょう …… 少々
- パセリ(みじん切り) 少々

作り方

- ①. サツマイモは皮をむき適当な大きさに切り水につけておく。
- ②. 玉ネギは、薄くスライスし、バターで透明になるまで炒め、水、コンソメの素、サツマイモを加え柔らかくなるまで煮る。
- ③. ②をミキサーにかけた後、鍋にもどし牛乳を加えてひと煮立ちさせる。
- ④. 塩・こしょうで味を整え、器に盛り、パセリを加える。

女性部からのメッセージ

簡単に作れて、そのまま温かなくても冷たく冷やしてもおいしく食べられます。

栄養士からのコメント

調理するときに、知っておきたいポイントとして、サツマイモに含まれる甘み成分「アミラーゼ」は、ゆっくりと熱を加えることで働きが活発になり、でんぷんが糖に変わって甘みが引き出されます。電子レンジでの加熱より蒸したり、弱火でゆっくり焼く方が甘くなります。また、煮るときにレモン・レモン汁、オレンジ汁を加えると美しい黄金色に仕上がります。

3月1日～8日は女性の健康週間
女性特有のがんについて詳しく知ろう!!

～早期発見で「がん」から身を守ろう～

がんはここ10年来、死因の1位を占めています。しかし、がん治療の研究は日進月歩。最近では、早期に発見すれば、ほぼ完治するようになってきました。特に、子宮頸がん、乳がんは、比較的若年層から多くみられることが特徴です。しかし「予防できるがん」といわれていますので、2年に1回の検診を受けることが大切です。早期のうちにがんを見つけるために、がん検診は必ず受けるようにしましょう。



鳴門市では20歳から子宮頸がん検診を40歳から乳がん検診を受けることができます。詳しくは健康づくり課へお問い合わせください。

訪問します！歯科診療・口腔ケア

通院できなくなったと諦めていませんか。鳴門市では訪問歯科診療・口腔ケアを受けることができます。通院が困難になった方でお口のトラブルでお困りの方はかかりつけの歯科医師にご相談ください。誰に連絡してよいか分からない方は徳島県歯科医師会の在宅歯科医療連携室へご連絡ください。こちらから訪問可能な歯科医師をご紹介します。また在宅(施設)での口腔ケアのご相談も受け付けます。

問 在宅歯科医療連携室
☎080・2987・4838
(平日午前9時～午後5時)



休日当番医

- ◎受診は救急患者に限られ、往診はできません。
- ◎平日・土曜日午後6時～午後11時まで
日曜・祝日午前9時～午後11時までに
- ◎午後11時からは、かかりつけの医などをご利用ください。
- ◎休日当番医は予告なく変更されていることがあります。
休日夜間当番医の問い合わせはテレホンガイド(☎685・3322)へ。

	担当医院	ところ	科目	電話番号
3月4日	津保整形外科	桧	整・内・リハ	683・5560
11日	田口小児科クリニック	大代	小・内・アレ	683・1120
18日	たいとレディースクリニック	大桑島	産婦・内	683・1588
20日	板東診療所	板東	内・小・呼	689・1252
25日	岡崎内科循環器科	高島	内・循・小	687・2720

乳がんの特別講習会
(参加無料)

- 【とき】 3月10日(土)午後2時～3時30分
- 【ところ】 兼松病院1階デイケア室
- 【演題】 ①早期発見のための乳がん検診
②乳がん診断のための画像診断
③甲状腺機能低下症

【講師】 大阪大学 乳腺内分泌外科 島津研三医師

問 兼松病院 ☎685・4537/FAX685・1227
HP: <http://kanematsu-hp.jp>

お問い合わせ

市役所健康づくり課
〒772-8501
撫養町南浜字東浜170

母子保健担当 : ☎684・1206
成人保健担当 : ☎684・1137

FAX 684・1336
E-mail: kenkozukuri@city.naruto.lg.jp

鳴門市チャレンジデー2012開催イベント アイデア募集

5月30日に鳴門市チャレンジデー2012を開催します。

昨年引き続き「スポーツの力で日本を元気に！」をスローガンに掲げ、これまでに築いてきた人と人の絆や、まちづくりなどをより強く築き上げて、チャレンジデーを通して鳴門を元気にする一日にしたいと考えています。そこで今回は、イベントのアイデアを募集します。

▼イベントの応募条件
 【開催時間】 午前8時～午後8時の間
 【対象者】 対象者を限定せず、当日市内にいる人であれば誰でも参加できること
 【参加料】 無料
 【実施種目】 実施種目に制限はありませんが、継続して15分以上体を動かすイベント

【実施場所】 鳴門市内(危険な場所や許可を得ていない場所などは除く)

※また当日の5月30日は、アミノバリューホール、鳴門市市民会館、鳴門勤労者体育センター、鳴門市総合運動場(市営球場)の施設は、無料開放をします。

【応募方法】 3月16日(金)までに、開催時間・実施種目・実施場所・氏名・電話番号を記入の上、郵送、ファクスまたはEメールで応募ください。

【応募方法】 3月16日(金)までに、開催時間・実施種目・実施場所・氏名・電話番号を記入の上、郵送、ファクスまたはEメールで応募ください。

【参加報告】 参加報告をしてください(15分以上継続して体を動かした場合)

【応募方法】 3月16日(金)までに、開催時間・実施種目・実施場所・氏名・電話番号を記入の上、郵送、ファクスまたはEメールで応募ください。

鳴門市教育委員会体育振興室
 ☎ 086688004 / FAX 08668005 / Eメール taikushinko@city.naruto.jp

※応募のあったアイデアは、内容を審査し、採否結果を採用となったアイデアの提案者のみに連絡します。



臨時職員募集

高齢者の健康増進事業などの従事者

【募集人員】 介護予防教室の運営および訪問指導、地域包括ケア推進事業などの従事者2人

【応募資格】 保健師、正看護師、社会福祉士、介護支援専門員のいずれかの資格と普通運転免許を有する方

【雇用期間】 4月1日～平成25年3月31日

【選考】 3月15日(木)に面接審査

【申し込み】 3月12日(月)までに、市販の履歴書(写真貼付)と免許証の写しを添付し、市役所長寿介護課(☎684・1147)へ。



チャレンジデーとは… 毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている、住民参加型のスポーツイベントです。この日は、人口規模がほぼ同じ自治体同士が、午前0時から午後9時までの間に、15分以上継続して何らかの運動やスポーツをした住民の『参加率(%)』を競い合います。年齢や性別を問わず誰もが気軽に参加でき、『住民の健康づくり』や『スポーツ振興』、『地域の活性化』のきっかけづくりに最適なスポーツイベントであるため、鳴門市も平成22年から参加しています。

広報なると

2012年(平成24年)3月1日発行 通巻731号
 編集・発行 鳴門市秘書広報課
 鳴門市撫養町南浜字東浜170 ☎086-684-1118

市民のうごき= 1月31日現在

世帯数 25,978世帯(前月より33世帯増) 出生 38人 死亡 78人
 人口 61,958人(前月より1人減) 転入 146人 転出 107人

教育訓練給付金制度のご案内

「厚生労働大臣指定講座」
 受講でプロの免許を取得すると
 (上限10万円まで)
 講習料金の20%が戻ります。

講習終了後
 ハローワークから講習料金

●各技能講習は、お持ちの資格、経験、免許等により受講対象とならない場合があります。●初めてご利用の方なら雇用保険の被保険者期間が通算1年以上で可。2回目以降は利用後、満3年以上の期間が必要です。

NARUTO DRIVERS SCHOOL 株式会社 鳴門自動車教習所
 徳島県公安委員会指定 徳島労働局長登録講習機関
 TEL.088-685-3242
 鳴門市大津町矢倉字四ノ越52番地

マーヤすだち保育園 卒園式

お母さんと一緒に通った保育園 大きくなって巣立ちます
 ご卒園おめでとうございます

場所：鳴門山上病院
 日時：平成24年3月27日 午前10時より開始

医療法人 久仁会 鳴門山上病院
 徳島県鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂205-29
 TEL.088-687-1234 FAX.088-687-1078
 ホームページ: http://www.kyujinkai-mc.or.jp/

YAMAKAMI

新入学応援セール実施中!!

学校規則を守った制服を販売しています。
 ご安心してご購入ください。

呉服から学生服まで、糸にこだわり118年

山高学生服

鳴門市撫養町斎田字北浜36(鳴門駅西) ☎685-7007

パソコンで 明るく楽しい 人生を♪

キーボード入力が苦手な「私にはパソコン無理やなあ」とあきらめていませんか?
 そんなあなたでも大丈夫!

●初心者の方、御年配の方でも基礎からしっかりと学べます。
 ●完全個別学習ですので安心です。
 ●授業料…1,785円～/1時間 ■月会費…1,050円/月 ■テキスト…実費 6UNちゃん先生

パソコン教室わかる♪できる

鳴門校 鳴門市撫養町南浜字蛸子前東140 TEL.088-686-2678 休校日 日曜・祝日